

私の胸をふざけて触ってくるときは「お胸は触らないで」と親でもNOを言う姿勢をみせるのも大事。「いきなり触られたらビックリするよ」と説明することもあります。

今までの日本社会は「性の話はタブー」とされてきたし、学校でほぼ教わっていなかったから、「性教育は恥ずかしい」という人が多いと思いますが、それは当然です。子どもに「コンドーム」という単語を言うだけでもハードルが高いかもしれません。そんなときは、ぜひ自分が受け手として性教育を受けてみてください。習ってないことを人に教えるのは難しいです。最近では性教育の動画、本、子ども向けの絵本など、いろいろなコンテンツがあるので、自分が生徒として見て、性教育って大事なんだ、これは子どもに伝えないといけない、という気持ちが湧いて、こういう言い方なら子どもに伝えられそう、と感じたら話してみるといいでしょう。もし自分の口からは言いにくいなら、一緒に動画や本を見たり、「大事な本だから読んでみてね」とプレゼントしたりする方法もあります。

### ■ 性の話ができる関係性を築く

家庭での性教育で一番大切なのは、知識を正しく伝えることよりも、何かあったときに気軽に話せる関係性になっておくこと。

例えば、妊娠したかもしれない、性被害に遭っている気がするなど、子どもが

誰にも相談できず一人で抱え込んで悩んでしまうなんて、絶対にさせたくありません。そういうときに一番最初に話してほしいし、味方になって助けてあげたいと思うのが親御さんですよ。何か起こったときに相談してもらえれば最も身近な大人であるために、普段から性の話がしやすい関係性を築いていくことが家での性教育の第一目標です。

### 学校の副教材になった コロカラBOOKとは？

#### ■ 動画を見ながら包括的性教育を学ぶ

構想の段階から相談を受けて、アイデア出しから携わった『コロカラBOOK』は、2024年4月に刊行された、中学校で包括的性教育について学ぶための教材です。『国際セクシュアリティ教育ガイドンス』を参照して、からだの変化や生殖のしくみだけでなく、からだの権利・ジェンダー・性の多様性・コミュニケーション・性暴力など、幅広い分野を扱っています。子どもがウェルビーイング(幸福)を実現させるために、これらの知識に基づいて、よりよい選択をしたり、自他ともに尊重される関係性を築いたりするための態度やスキルを身につけることを目標とした教材です。

本に載っているQRコードを読み込むと動画が見られますが、この授業動画の出演を全部、私が担当しました。性教育の授業をする場合、学校の先生方でも難

しさを感じたり、抵抗感があったりする人はいるでしょう。時には生徒にからかわれたり、セクハラを受けたりすることがあるかもしれません。でも、この教材を使っただけで、言いにくい性の話も私が代わりに全部しゃべっているだけでいいのです。性教育の授業をすれば先生方の心理的なハードルを下げられるので、ぜひ活用してほしいと思います。子どもたちには、授業が終わった後もずっと持っていられて、何か悩んだこと、困ったことがあったときに読み直してほしいですね。これからの人生で、子どものお守りになる本だと考えています。

性教育が  
当たり前の世の中  
になるといいですね



### コロカラBOOK

出版社：正進社

書店で市販されていない学校の教材。前半が授業で使うパート「教室で観よう」、後半は一人で読むパート「自分で読もう」の二部構成になっている。

### いま、若い人たちに 一番伝えたいことは？

#### ■ あなたのことはあなたが決めていい

いろいろな学校で性教育の講演をさせてもらっていますが、最初に話すのが人権。あなたのからだはあなたのもので、あなたのことはあなたが決めていいんだよ、という権利を知ってほしいと思っています。若い人たちは、親や先生などの大人から自分の行動に対して良いとか悪いとかジャッジを受けて、自分の考えが尊重されない経験をしているでしょう。でも、あなたのことはあなた自身が納得して決めることが一番大事で、嫌だと思ったら嫌だって言うといいんだよ、ということをお伝えしたいのです。そして、自分の意志で選択するには判断基準になる情報が必要だから、と性教育の大切さを伝えるようにしています。

#### ■ 「おかしい」と気づける感覚が必要

避妊や性的暴力、性的同意、セクハラなどに関する正しい知識があれば、何か不当な扱いを受けたときに「おかしい」と気づける感覚が身につくと思います。男の子の場合、性の情報源はアダルトコンテンツが上位で、性的同意を軽視したり、痴漢やレイプなどを性暴力と認識できなかったりと、偏った情報を鵜呑みにしてしまう可能性もあります。リアルな人間関係では、その人のからだはその人のものだから、触れたいと思ったときには同